

【会場】鳥海温泉 遊楽里

16:00～16:15 飛島カヤック横断完走者へのセレモニー

16:15～16:30 開会式

16:30～17:00 基調講演

「麓で感じる山の恵み」 仲川希良（ファッションモデル／フィールド・ナビゲーター）

17:00～17:10 鳥海山・飛島 ジオパーク プレゼンテーション

岸本誠司（鳥海山・飛島ジオパーク構想 推進協議会 専任研究員）

17:10～18:00 トークセッション

「鳥海山を望み日本海から構想する新たな社会」

パネリスト



中井 徳太郎

Tokutaro Nakai

環境省
廃棄物・リサイクル対策部長



仲川 希良

Kira Nakagawa

ファッションモデル
フィールド・ナビゲーター

モデレーター



吉澤 保幸

Yasuyuki Yoshizawa

一般社団法人
場所文化フォーラム
名誉理事

東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。主計局主査（農林水産係）などを経験し、富山県に出向。生活環境部長などを勤め、日本海学の確立・普及に携わる。2010年財務省主計官（農林水産省担当）。東日本大震災後の2011年7月の異動で環境省に。会計課長、秘書課長、大臣官房審議官（総合環境政策局担当）を経て、現在、廃棄物・リサイクル対策部長。

1984年埼玉県生まれ。子どもの頃から自然の中で過ごすことが好きで、山登り歴は7年。モデルとしてファッション誌で活躍するほか、テレビ・ラジオなど幅広いメディアで自らが感じた自然の魅力を伝えている。

1978年東京大学法学部卒、日銀入行。20年の勤務を経て、2001年2月びあ(株)入社。現在同社取締役・CCO（チーフコンプライアンスオフィサー）。MBA税理士。（一社）場所文化フォーラム名誉理事、「にっぽんの…」大店長、ローカルサミット事務総長。（一社）低炭素社会創出促進協会代表理事。NPOものづくり生命文明機構常任幹事他。著書「グローバル化の終わり、ローカルからのはじまり」（2012、経済界）

18:00～18:30 大会説明

会場案内・アクセス

大会受付・大会スタート地点

【会場】西浜海岸

開会式・環境シンポジウム・表彰式・閉会式

【会場】鳥海温泉 遊楽里（鳥海文化ホール）

山形県遊佐町吹浦字西浜2-76 【TEL】0234-77-3711

- ・庄内空港から国道112号線、国道7号線を秋田方面へ約35km
- ・山形自動車道・酒田みなとICから国道7号線を秋田方面へ約15km
- ・日本海東北自動車道・象潟ICから仁賀保本荘道路、国道7号線を酒田方面へ約20km
- ・JR吹浦駅から約1km



【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局（株式会社モンベル 広報部内）
TEL 06-6531-5524 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
<http://www.seatosummit.jp>

海・里・森のつながりに
思いを巡らせながら
自然を体感！

2016

環境スポーツイベント シー トゥー サミット®



SEA TO SUMMIT®

2016

8/27・28

SAT

SUN

M t . C H O K A I

鳥海山

秋田県
山形県

秋田県・山形県 鳥海国定公園（モンベルフレンドマウンテン 鳥海山）

大会プログラム



KAYAK 4km



BIKE 21km



HIKE 7km

主催／鳥海山 SEA TO SUMMIT® 実行委員会（事務局：NPO法人 元気王国）

後援／観光庁、環境省東北地方環境事務所、秋田県、山形県、山形県教育委員会、遊佐町、酒田市、にかほ市、由利本荘市、鳥海山大物忌神社、(株)山形新聞社、(株)秋田魁新報社、(株)河北新報社、NPO法人遊佐鳥海観光協会（一社）酒田観光物産協会、にかほ市スポーツイベント開催実行委員会、由利本荘市観光協会、（一社）東北地域づくり協会

★SEA TO SUMMIT®は（一社）東北地域づくり協会みちのく国づくり支援事業の支援により実施しています。

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。





鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2016 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

「鳥海山SEA TO SUMMIT®」はご参加される選手やサポーター、地元秋田県・山形県の皆様の協力のもとに第6回目を開催する運びとなりました。

鳥海山の美しい自然のもと、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。1日目の環境シンポジウムに始まり、2日目は日本海からスタートして、それぞれのペースで自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山で鳥海山の頂上を目指します。また、昨年は残念ながら荒天のため開催できなかった『飛鳥エクスペディション』は鳥海山に向かって日本海をカヤックで31km漕ぐという壮大なアクティビティとなっております。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトを元に、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめるエコツーリズムの取組み「ジャパンエコトラック」も各地で始まっています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの鳥海山を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山——。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



SEA TO SUMMIT®
実行委員長
NPO法人 元気王国 理事長
佐藤 香奈子

「海から山へ、鳥海山一」

海を生活の場にしてきた私たちの先祖は、鳥海山を観ることで気象や位置を知ったでしょう。鳥海山を祈りの場として、高みを目指してきた私たちの先祖は、海に浮かぶ飛鳥を観て祈りの象徴としたことでしょう。

第6回目を迎える「鳥海山SEA TO SUMMIT®」はその飛鳥からの31キロのロングカヤックツーリングの実現にもう一度挑戦いたします。かつて北前船の風待ち港として機能した飛鳥から、鳥海山を目指して漕ぎ出します。「鳥海山・飛鳥ジオパーク構想」も着実に進んできました。この環鳥海地域が世界に漕ぎ出す一歩になるよう、この大会を皆さんと一緒に楽しみたいと思います。

最後に、今大会の開催に向けてご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。2日間、どうぞよろしくお願いいたします。



秋田県知事
佐竹 敬久

「鳥海山SEA TO SUMMIT® 2016」が盛大に開催されることを心よりお喜び申し上げますとともに、全国からお越しいただいた皆様を、秋田県を代表して歓迎申し上げます。

本大会の舞台となります鳥海山は、「日本百名山」の一つに数えられ、獅子ヶ鼻湿原や桑ノ木台湿原に代表される豊かな自然や、国指定史跡として、数々の信仰や芸能文化が歴史とともに息づいております。この地でカヤック、自転車、登山を通じて自然の循環を体感しながら、自然の大切さについて考える本大会が開催されることは大変意義のあるものと考えます。

秋田県には、「あきたこまち」に代表されるお米やお酒、農畜産物、海産物等、数多くのおいしいものと豊富な湯量を誇る温泉があります。特に、鳥海山周辺の由利地域には、吟醸酒や純米酒で有名な日本酒や、秋田牛、リンゴ、夏の岩ガキ、冬の鱈など特産品があります。皆様には、この豊かな自然の恵みで英気を養い、競技の疲れを癒やしていただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力いただきました実行委員会及び関係各団体の皆さまに深く感謝申し上げますとともに、選手の皆さまの御健闘をお祈りし、歓迎の挨拶いたします。



鳥海山国定公園
観光開発協議会 会長
遊佐町長
時田 博機

「鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2016」に全国各地から参加された皆様、ようこそおいでくださいました。環鳥海の自治体3市1町を代表し、心から歓迎申し上げます。

鳥海山は日本海からそびえ立つ独立峰で、潮風薫る海岸や実り豊かな平野からは秀麗な山容が見渡せ、また登山道の各所からは雄大なパノラマとなって日本海を眼下に見ることができます。まさに「SEA TO SUMMIT®」の名のとおり、海から里へ、そして山への自然の移り変わりや魅力を最も感じる山だと自負しております。この日本海から山頂に至るコースで、カヤック・自転車・ハイクに挑む皆様が、この地域の魅力を全身で感じて楽しんでいただき、自然への感謝と感動があふれる大会にしていきたいと思います。

また今年は、環鳥海の3市1町で連携して取り組んできた「鳥海山・飛鳥ジオパーク」の認定に向けた活動が一つの節目を迎える年でもあり、このエリアの豊かな自然、地質学的魅力が大変注目されております。ぜひ皆様からは魅力ある自然や文化・歴史のスポットをご覧ください、より思い出深い大会にしていだけたら幸いです。

最後に、この大会のために、特にご尽力いただきました(株)モンベルの辰野会長はじめ、佐藤香奈子実行委員長、ならびに多くのスタッフの皆様に敬意を表するとともに、さらに「SEA TO SUMMIT®」が発展することをお祈りし、歓迎の挨拶いたします。

鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2016 開催要綱



主催 鳥海山 SEA TO SUMMIT®実行委員会(事務局／NPO法人 元気王国)

後援 観光庁、環境省東北地方環境事務所、秋田県、山形県、山形県教育委員会、遊佐町、酒田市、にかほ市、由利本荘市、鳥海山大物忌神社、株式会社山形新聞社、株式会社秋田魁新報社、株式会社河北新報社、NPO法人遊佐鳥海観光協会、一般社団法人酒田観光物産協会、にかほ市スポーツイベント実行委員会、由利本荘市観光協会

協賛 株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、ダイハツ工業株式会社
大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、株式会社日本HP、株式会社ウェザーニューズ、オリンパス株式会社、プロトレック、エクシリム、パーセプション、キャメルバック、ジェットボイル、パイオライト、ヘリノックス、ヒューマンギア、鳥海国定公園観光開発協議会、酒田米菓株式会社、庄内風力発電株式会社、株式会社庄内エネルギー、加藤総業株式会社、ビット・パーク株式会社(順不同)

大会期日 **2016年8月27日(土) - 8月28日(日)**

会場 8月27日 西浜海岸(大会受付)、鳥海温泉 遊樂里(開会式・環境シンポジウム)
8月28日 西浜海岸(スタート)、鳥海温泉 遊樂里(閉会式)
【海のステージ(カヤック)】西浜海岸→吹浦港防波堤内2周→西浜海岸(約4km)
【里のステージ(自転車)】西浜海岸→駒止→鉾立駐車場(約21km)
【山のステージ(ハイク)】鉾立駐車場→御浜神社→鳥海山大物忌神社〔山頂御本社〕(約7km)

定員 先着100組 もしくは 300名(募集組数に達し次第、受付を終了します)

参加費 **【シングルの部】** 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)
【チームの部】 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数
※参加費には[環境保全協力金¥500][傷害保険料]を含む

参加資格

- シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上
- 健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
- 大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。
※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日 程	8月27日(土)	8月28日(日)
	【会場】西浜海岸 13:00～15:30 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 【会場】鳥海温泉 遊樂里 16:00～16:30 開会式 16:30～18:00 環境シンポジウム(→詳細P.8) 18:00～18:30 大会説明	【会場】西浜海岸 5:00～5:30 参加者集合 5:30～ 大会スタート 【会場】鳥海温泉 遊樂里 17:00～ 表彰式・閉会式 18:30 終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間

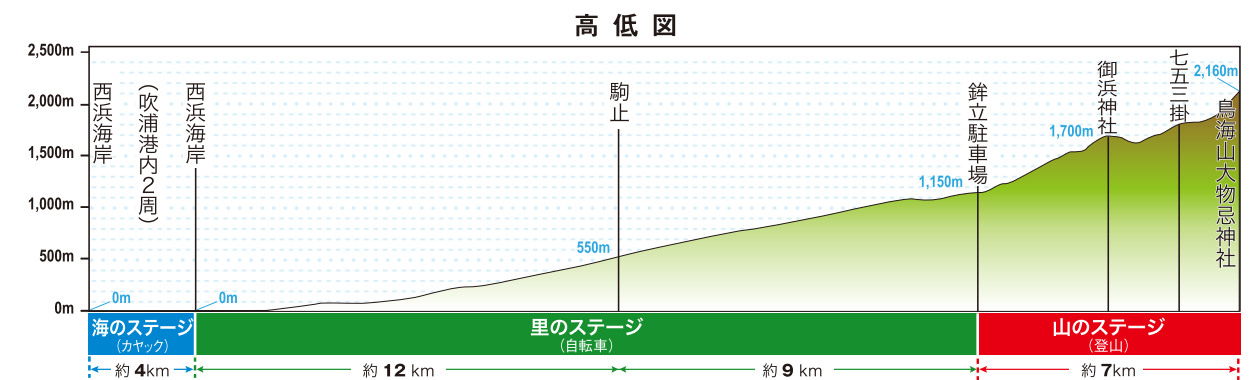
- 10:30までに御浜神社(登山コース約3.5km地点)
- 11:30までに七五三掛(登山コース約5.0km地点)
- 13:00までに鳥海山大物忌神社にフィニッシュすること

(10:30までに御浜神社にたどり着けなかった参加者は、御浜神社にて棄権とする)

※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

8月28日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

鳥海山地方の気象情報
(協力：株式会社ウェザーニューズ)大会コースの主要ポイントの天気や風、波の高さなど
気象情報をご案内しています。<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=chokai>

39.0670°N 139.8727°E

西浜海岸
(大会スタート地点)

【応援目安時間】 5:30-7:00

39.0132°N 139.9529°E

駒止



【応援目安時間】 6:30-8:30

応援ポイント

大平山荘



【応援目安時間】 7:00-10:00

39.1219°N 139.9905°E

鉾立駐車場



【応援目安時間】 7:30-10:30

39.0670°N 139.8727°E

御浜神社

※選手交代はありません



【応援目安時間】 9:00-10:30

39.0976°N 140.0487°E

鳥海山大物忌神社
(山頂御本社)

【応援目安時間】 11:00-13:00

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」
「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の
開発・製造・卸・販売を行っています。



ダイハツ工業株式会社
http://www.daihatsu.co.jp/

自動車メーカー。1907年の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモール
カーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで
本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。



株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造
している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい
眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。



株式会社日本HP
http://www8.hp.com/

日本ヒューレット・パカードはグローバルHPの一員として、日本のお客さまに
満足していただける製品とサービスを提供して参ります。



オリンパス株式会社
http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下 (特に「SEA
TO SUMMIT®」のような厳しい環境下) でも、「思い出」「夢」を創造し、より
豊かな生活を提案させていただきます。



エクシリム
http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラ
として誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りにより
お客様のニーズやウォンツに応えます。



日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEX®ファブ
リクス®の製造メーカー。GORE-TEX®プロダクトは、気候の変化から体を守り、
アウトドアでの活動をより快適なものにします。



大山ハム株式会社
http://daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会 (DLG) 主催国際品質競技会9年連続金賞受賞
の「カントリーロースト (スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソー
セージ・ベーコンを食卓にお届けします。



アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を
誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、
ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



株式会社ウェザーニュース
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」
や24時間お天気情報番組「SOLiVE24」を通して、地震・津波の発生や
大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。



プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感知する本格アウトドアギアとしての
ユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまな
フィールドへの挑戦をプロトレックがサポートします。



パーセプション
http://www.perceptionkayaks.com/

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリング
カヤックに至るまで、最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する
製品づくりにこだわっています。



キャメルバック
http://www.camelbak.jp/

キャメルバックはハイドレーション・システムのパイオニア。25年以上にわたり、
ハイドレーション・システム技術の最先端を担ってきました。世界シェア
No.1ブランドとして広く知られ、革新的なアイテムを多数リリースしています。



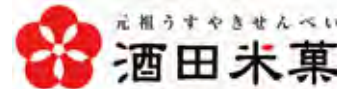
バイオライト
http://www.biolitestove.jp/

ガスやガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火がで
き、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラー
チャージャーやライトなど、電気のでアウトドアをもっと快適にします。



ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴーバイト」や「ゴートゥープ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする
シリコン製容器や、丈夫で軽量なカトラリー・シリウスなどユニークなアイテム
を取りそろえた、アメリカ発のブランドです。



酒田米菓 株式会社
http://www.sakatabeika.jp/

昭和26年創業から米菓を主軸としたスナックメーカーとして、東北を中心に
せんべい商品を提供してまいりました。酒田米菓株式会社は、「SEA TO
SUMMIT®」を応援します。

庄内風力発電株式会社



庄内地方沿岸部において、クリーンエネルギーである「風」を利用した風力
発電事業に取り組み、地球環境にやさしい社会づくりを推進していきます。
私たちは「SEA TO SUMMIT®」を応援します。

かんたん位置情報ソリューション



ビット・パーク株式会社
http://co4.bitpark.co.jp/

小型GPS端末「ココココ」。鳥海山SEA TO SUMMIT2016®ではアウトド
アイベント用にカスタマイズされた「ココココ Event Assist」が採用。現在
地・移動経路の把握などスムーズで安全なイベント運営をサポートします。



ジェットボイル®
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボ
イル®」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・
軽量・コンパクトな製品を生み出しています。



ヘリノックス
http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した、超軽量・コンパ
クトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・
ファニチャーのブランドです。



鳥海国定公園観光開発協議会
http://www.sakatabeika.jp/

鳥海国定公園およびその周辺地域の観光振興および観光資源の保護
に関する施策を推進しています。

【実行委員会】

NPO法人元気王国
NPO法人極楽鳥海人
株式会社モンベル

【協力】

遊佐町鳥海山観光ガイド協会
鳥海山岳会
八幡山岳会
鳥海やわたインタープリター協会
にかほ市観光案内人協会
鳥海山グルッと一周MTBサイクリング実行委員会
シーカヤッククラブ 遊快倶楽部
ダイビングショップ 2nd Reef
S.M.A.R.T
上ノ山自動車
遊佐カレー遊佐駅本店
国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所
国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所